

令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「チピング郡における児童保護施設の建設計画」の事業完了

チピング郡において、令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「チピング郡における児童保護施設の建設計画」（児童保護施設の建設のための資金提供）により実施された保護施設の建設が、本年5月までに完了しました。

同プロジェクトは、支援・保護を必要とする子どものための補修クラスや職業訓練とともに、虐待を受けた子どもたちが心理カウンセリングなどのサービスを受けることができる複合施設を建設するもので、同地域で活動しているNGO「シムカイ児童保護プログラム」により実施されました。

以前は借家を利用していましたが、補習クラス、カウンセリング、職業訓練等の支援を届ける場所が十分ではなく、支援団体による活動を適切に行うことができない状態でした。

新たな施設が建設されたことにより、女兒100名、男児100名に一時的な寝床を提供することができ、ストリートチルドレンに食事を提供できるようになりました。今後、年間260名程度の貧困下の子どもたちに、これら施設を利用した社会的心理サポートが提供される予定です。今回のプロジェクトにより、同地域での子どもの保護環境が大幅に改善されることが期待されます。



設置された補習クラス1



設置された補習クラス2



設置された児童保護施設を利用する子どもたちとスタッフ



スタッフから、カウンセリングを受ける子どもたち



日本からの支援を表す看板を施設の入り口に設置。